



せや TOWN

(株)瀬谷新聞店 せやTOWN編集室
〒322-0036 鹿沼市下田町1-1021-20
TEL : 60-2855 FAX : 64-7255 URL : http://www.seyashinbun.com/



子育て中の現役ママが集まり、子育て支援をしている「レインボー」。活動開始から10年。今年生まれ変わったレインボーのことを代表の宮田里枝さんに伺いました。

どんな人がどんな活動をしていますか？

鹿沼生まれの人も県外から来た人もいます。活動の基本はレクリエーション。自分たちが楽しめることをやっています。やらなければいけないことは何もないのがレインボー。でも誰となく毎週集まって、楽しいことをしようという話をしていきます。

参加したお母さんの変化は？

地域や学校で役員などの役割を担う場面になった時には、前向きに取り組めるメンバーが増えていきます。

レインボーは会員一人ひとりが主役。みんなで共に作り上げていくこと、挑戦することで主体的に動けるようになっていきます。また楽しみを共にする仲間ができることで子育ての悩みを話し合ったり、もつと子どもを産んでもいいかも！と思えたりします。

今後の展望は？

とにかく「鹿沼で子育てできてよかった！」といってもらえるようにしたいです。自分がしたい子育てがある人は、それをレインボーの活動を通して実現していく。悩みや不安のある中、子育てしている人も「こんな子育てがあるんだ」と知ってもらいたい。活動開始から10年が経ち、地域のイベントに積極的に参加して私達のことを知ってもらおう活動を始めています。子育てで孤立しがちなママ、子育てをもっと楽しみたいママはぜひ参加して欲しいです。

レインボーの会員は一人当たり2・7人の子どもがいた時期もあるそうです。地域ぐるみで子育てを共に楽しみ、支えあうことのできる安心な環境があることは大切だと思います。

子育て支援クラブレインボー
rainbow-kanuma@hotmail.co.jp



かえるシネマ

4月14日(日) SEYA NEWS STANDで【HAFU】上映会 & 本行リリアンさんのお話が開催されました。「同じ職場で働く外国人の方への理解が進みません。どうしたらいいですか?」「学校の日本語適応教室とはなんでしょう? 外国人を日本に適応させるための教室を作りよりも、日本人が外国人を受け入れるように教育していったほうが、お互いに学びあって良いのではないのでしょうか?」などといった質問や意見が飛び交いました。この映画の本質は「自分とは違う人をどう理解し、どう受け入れていくか」ということだと思います。宗教、障害、人種、国籍...。様々な壁を超える方法を一緒に考える場となりました。

BYフェアトレードネットワーク事務局

SEYANewsStandで開催

レッツ、鑑賞。

とちぎフェアトレード映画祭2019

5/17(金)~18(土)

【上映時間】10:00, 13:00, 16:00, 19:00
【上映料金】大人1,000円、小学生500円、中学生700円、高校生800円、中学生以下小学生未満は無料
【上映会場】瀬谷新聞店(鹿沼市下田町1-1021-20) 抽選3名様(By瀬谷新聞店)
【上映内容】「HAFU the film ハーフ」(2019年制作) 監督:リリアン・リリアン

フレンズ vol. 82
仲田 雅一 さん
昭和53年10月21日生 B型



鹿沼市仲町で2011年6月より開校している個別指導塾マイ・ウェイ塾長の仲田雅一さん。東京でのお仕事を切り上げ地元鹿沼に戻る際に自分にできる事は何かと考え、学生時代にしていた家庭教師や塾講師の経験と子供達に勉強を教える事が好きな事から個別指導塾を立ち上げました。勉強を教える上で生徒と信頼関係を構築する事が大事だとし「子供達のやる気が出るかは自分の言葉次第なので責任を感じている」と仲田さん。受験を目指す仲間として心で向かい合い、サポートする為に授業では積極的にコミュニケーションや「よくできたね!」等の声掛けを意識しているとの事。その成果としてわからない事を聞いてくれたり、理解して貰えたりした時に感じる生徒の成長が嬉しい瞬間であると語ります。今後も子供達の可能性を信じ、「勉強の進め方」や「できた時の喜び」を伝えるだけでなく、好奇心・探求心が育てられるような塾にしていきたいと語って下さいました。

次回フレンズ福田和久さん

ご希望の番号を1つ住所、氏名、電話番号、感想等をご記入の上、ハガキ又はFAXでお申し込みください。また、土日祝日は10:00~17:00まではお電話でのお申し込みも可。申し込み締め切りは4月末日必着

当選者には担当者がお届けさせていただきます。当店より新聞をご購読いただいている方の中から1世帯1口での応募が対象となります。

3名様(By瀬谷新聞店) 抽選
3名様(By瀬谷新聞店) 抽選
3名様(By瀬谷新聞店) 抽選

パティスリーハナ。焼き菓子詰合せ
抽選3名様(By瀬谷新聞店)

とても美味しいお豆腐です。購入も可能です。是非ご賞味ください!



大豆本来の旨味 常温保存可能 ②
長期保存可能 保存料不使用

大豆の旨味が凝縮された絹ごし豆腐

【絹ごし】かわらぬ
【絹ごし】かため

絹ごしとうふ [1ケース:12丁入]
お料理向きとうふ [1ケース:12丁入]

※パッケージの一部変更が生じる可能性があります。予めご了承ください。

① ☆読者プレゼント☆



毎日新聞安塚販売所

瀬谷新聞店鹿沼店



今回紹介するのは2019年4月19日に県道14号線沿いにオープンしたばかりのケーキ屋さんPatisserie HANA(パティスリー ハナ)。

こちらのオーナーは都内そして県内の有名店で修業を重ねたパティシエの石川豪師さん。自然に囲まれアットホームな雰囲気コンセプトに子供たちがおやつを買い求められるように焼き菓子1つ80円というリーズナブルな価格で気軽に立ち寄り、そして「皆さんに美味しいと言って頂けるようなお店にしていきたい」という想いが詰まったケーキ屋さんです。

現在ケーキは22種、焼き菓子は17種類から選ぶことができ、こだわりとしてマーガリンは一切使わず全ての商品にバターを使用しているのが芳醇な香りのスイーツをお楽しみいただけます。中でも旬のちおとめを使

用したショートケーキと焼き菓子のフィナンシェがおススメのメニュー。また、店内では待ち時間の間に無料でレモネードが頂けます。

オープン記念として4月19・20・21日の3日間はカットケーキ全品300円で提供し、1500円以上お買い上げのお客様には焼き菓子を数量限定でプレゼントをするイベントを開催。さらには来店してくれた方には次回10%オフ券を差し上げます。

鹿沼市上日向651-1
0289-78-5482
不定休
open
9:30-19:00
駐車場11台
Instagram
@pateisurihana



今後は柑橘系を使用したゼリーなどの季節限定メニューも登場し、毎月楽しみなイベントも開催予定。古峰ヶ原神社や大芦川へお越しの際は是非 Patisserie HANA にお立ち寄り下さい。

NIE 教育に新聞を Newspaper In Education

「新聞で遊ぼう」

(第7回) チラシを活用しよう

私が勤めている作新小では長年 NIE 活動に取り組んでいます。特に恒例なのが6年生の卒業前に実践している「新聞社に投稿しよう」です。実は、この活動についてお伝えしようと思っていたのですが、すでに記事になっている様子(H31年2月20日発行)。それでは、ガラッとテーマを替えましょう。新聞には「折込チラシ」が挿まれています。読者の皆さんは、このチラシをどう思っていますか。さっそく折込チラシの役割を考えてみましょう。

やしまよひろ
八島禎宏
作新学院小学部 副部長



【折込チラシの役割】

- ①買い物の計画が立てやすい。
- ②だから、お財布に優しい。
- ③地域の情報が分かる。
- ④最新の流行が分かる。
- ⑤(広告主には失礼ですが) ごみを包んで捨てるのに役立つ。

など、いろんなメリットがあります。お店の商品を買っていただくことを一番思っている広告主は、地域やお客様のことを一生懸命に考えて努力しているんです。そういうお店はどこかな、と考えるのもひとつの地域学習になります。

さて、ちょっとしたお勉強タイムに入りましょう。問題です。

Q.「日本で最初にチラシ広告を出したお店はどこでしょう。店の名前と、広告のキャッチフレーズを見て、正しいものをひとつ選びましょう。」

() 日清チキンラーメン「すぐおいしい! すぐおいしい!」

() 日本橋越後屋呉服店「現金安売り掛け値なし」

() カルビー株式会社「やめられないとまらないおいしさ! かっぱえびせん」

皆さんは、何番目の () に〇を付けましたか。それでは正解の発表です。正解は、

江戸時代(1683年・天和3年)、日本橋越後屋呉服店(現、三越百貨店)が出した広告「現金安売り掛け値なし」です。

折込チラシひとつをとっても、勉強になるんですね。新聞を活用するって、本当に奥が深いんですね。

瀬谷新聞店はNIEを応援しています。

お父さん、おばあちゃんへ

いつも仕事を頑張ってくれてありがとう。家事やおそうじをしてくれてありがとう。じゅくの送りむかえをしてくれてありがとう。誕生日プレゼントやおこづかいをくれてありがとう。朝、起きるのがおそいから部屋に来て起こしてくれてありがとう。6年前はまだ小さい一年生で入学式の時はすぐきんちょうしていた自分がもう6年生で卒業の時期になってしまいました。

ここまで大きく育ったのもお父さんやおばあちゃん。今はないけれどもお母さんのおかげでここまで来たのかなと思いました。ほかにもいとこのみんなや親せきのみんなが支えてくれたのもあったからかなと思いました。だからみんなにもたくさんありがとうを言いたいです。どこかに連れて行ってきてくれてありがとう。相談にのってくれてありがとう。ずっとずうっとありがとうを言いたいです。ほくはもうすぐで中学生になります。中学生になったら入りたい部活や勉強のことなどいろいろな悩みや不安が沢山あるかもしれません。その時は、また相談にのったりしてください。そしてほくは、今までのありがとうを逆に恩返しのように返していきたいなと思いました。今まではありがとうと言ってきていたけどこれからはありがとうと言ってもらえるよに、がんばっていききたいなと思いました。今までありがとうございました。これからもよろしくおねがいします。 琉飛 より

第9回
感謝の手紙コンクール2019
NO.1

3月31日、鹿沼市民文化センターで開催された「感謝の手紙コンクール2019」(鹿沼青年会議所主催)の入選作品を合計5回に渡り掲載していきます。

鹿沼警察署からのお知らせ

被害急増!

ATMで保険料が戻るは詐欺

市の職員を装った犯人が「保険料の戻りがある。ATMで手続きをしてください。」と言葉巧みにATMに誘導し、犯人の口座にお金を振り込ませる詐欺被害が急増しています。騙されないようにしましょう。

注意! 還付金×ATM=詐欺!

鹿沼警察署 62 0110